

賀茂郡長会

広域防災計画「慎重に検討を」

協議会会长 伊豆市長に要望書

賀茂郡長会（会長
岩井茂樹・東伊豆町
長）は25日、伊豆半島
広域防災協議会と美し
い伊豆創造センターの
適切な運営を求めて、
両組織の会長を務める
菊地豊・伊豆市長に要
望書を提出了。

伊豆半島広域防災計
画骨子（たきぎ白）で
提案された「海岸沿岸
部の住民を内陸部へ避
難させ、仮設住宅を建
設する」という方針に
対し、同町長会の意見
も十分に尊重し、必要
な議論を経た上で慎重

な判断をするように求
め、さらに意思決定の
プロセスも十分な説
明、検討と関係者との
協議を必ず経た上で進
めるよう願つた。

同協議会が1月に開
いたシンポジウムで

「沿岸部住民を内陸部
の仮設住宅に」などと
する同計画骨子が示さ
れたことに對し、岩井
町長が人口動態に影響
するセンシティブな話
題だからこそ伊豆半島
の全ての自治体が意見

を決めて要望書をまと
めた。岩井町長は「計
画の骨子を頭から否定

するものではない」と
強調しつつ「重要な問

題だからこそ伊豆半島
を目標としていく」とコメント

した。

さきごろ実施された
伊豆半島広域防災訓練
も実施内容の周辺自治
体への説明、協議、合
意形成がほとんど行わ
れず、訓練の通知は開
催の9日前だったとい

う。

このため賀茂郡の各

町長が集まって協議

し、意思表示すること

を決めて要望書をまと

めた。岩井町長は「計

画の骨子を頭から否定

するものではない」と

強調しつつ「重要な問

題だからこそ伊豆半島
を目標としていく」とコメント

した。

安心な伊豆半島を目指

していく」とコメント

した。